

PRESS RELEASE

2018年9月10日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、三井物産エレクトロニクスのフォークリフト安全・遠隔監視ソリューションにフル MVNO サービス「IIJ モバイルサービス/タイプ I」を提供

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:勝 栄二郎、コード番号:3774 東証第一部)は、フル MVNO として法人向けに提供している「IIJ モバイルサービス/タイプ I」が、三井物産エレクトロニクス株式会社のフォークリフト安全・遠隔監視ソリューション「**FORKERS** (フォークカーズ)」に採用されたことをお知らせいたします。

三井物産エレクトロニクスの「**FORKERS**」は、IoT 技術によりフォークリフトの安全と稼働状況を遠隔で監視するサービスです。フォークリフト本体に設置したカメラとセンサーにより、車両の急発進・急停止・急旋回等の危険運転を検知し、その動画を運行情報データとともにクラウド上に集積します。これらのデータを基に、ドライバーへの注意喚起・安全運転指導を行うことで、労働災害が多いフォークリフトの事故を防ぎ、物流現場の安全性向上を実現します。

三井物産エレクトロニクスでは、これまで無線 LAN モデルの **FORKERS** を提供しており、新たに LTE モデルを追加するにあたり、IIJ モバイルサービス/タイプ I の特性を活かした機能を評価いただき、採用に至りました。無線 LAN モデルでは、物流拠点の構内に無線 LAN アクセスポイントや中継サーバなどの機器を設置する必要がありましたが、LTE モデルは通信設備の設置が不要なため、お客様はより **FORKERS** を導入しやすくなります。本サービスが採用に至ったポイントは、以下の通りです。

・「SIM ライフサイクル管理」機能によるコストの最適化

SIM の状態を開通と中断(サスペンド)に切り替えることができる SIM ライフサイクル管理機能により、課金のタイミングをコントロールすることができます。これにより、機器の動作確認を行なうテスト期間や出荷前の在庫期間、フォークリフトの非稼働時の通信費用を削減でき、コストを最適化できる点を評価いただきました。

・複数の SIM でデータ通信量をシェア

あらかじめ決まった高速データ通信量を複数の回線でシェアできる点を評価いただきました。**FORKERS** では、各フォークリフトの運転状況により通信量が変動するため、個々の SIM ごとに通信量を設定するのではなく、複数の SIM で分け合う課金モデルが最適であると判断されました。

・上り方向の通信に制限がない「上り優先オプション」

上りの通信を制限しないオプションです。契約した通信量を超えた場合は下り通信のみ 256kbps に制限され、上り通信は速度制限なくお使いいただけます。**FORKERS** では、フォークリフトからクラウドへの上り方向の通信となるため、本オプションを採用することにより、コストを最適化できる点を評価いただきました。

・IIJ モバイルサービス/タイプ I の紹介ページ

<https://www.ij.ad.jp/biz/ijmobile/>

・三井物産エレクトロニクスの「FORKERS」の紹介ページ

<https://www.mbel.co.jp/business/forkers/>

三井物産エレクトロニクスでは、物流だけでなく医療分野なども視野に今後も IoT を活用したソリューションを展開していく予定で、IIJ はフル MVNO やクラウドサービスなどの提供を通して、同社の IoT ビジネスを積極的に支援してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 鈴木、増田

TEL: 03-5205-6310 FAX: 03-5205-6377

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <https://www.ij.ad.jp/>

※本ニュースリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。